

安全運転 (22 号)



新潟地方交通共済協同組合

(発行) 事故防止対策室

〔運行管理者・運転者の皆様へ〕

○ 一時停止と安全確認の徹底を！

- ・雪解けにより、歩行者や自転車の動きが活発になります。
- ・「多段階一時停止」で安全確認を行いましょう。
- ・◇マークに注意

横断歩道の50M手前に◇マーク1個目の表示があり、30M手前に2個目の表示があります。

歩行者や自転車が来るかもしれないため、減速をするよう心掛けて下さい。

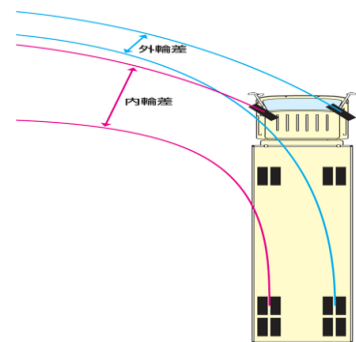


○ スピードを押さえた運転を！

- ・雪解けが進み、見通しが良くなるとついスピードを出しがちになります。
- ・速度超過は、事故発生の危険性と、重傷事故に発展する危険性を高めます。
- ・交差点付近の車体の内輪差・オーバーハングによる歩行者・自転車の巻き込みに注意。

○ 居眠り運転に注意！

高速道路や長い直線が続く道路で発生しやすいです。似たような景色が続く道路を一定のスピードで走行する場合、集中力が低下し眠気が誘発されやすい特徴があります。また、居眠り運転による事故の発生場所は単路のカーブ地点に多く、道路から逸脱して壁に衝突したり、対向車と正面衝突したりする事例が多数報告されているため注意が必要です。



<週刊 KTT 動画> (株)ディ・クリエイトの動画です。事故防止にお役立て下さい。

※ 当組合では組合員様へ訪問し、講習会を行っております。ぜひお声掛け下さい。
連絡先：新潟地方交通共済協同組合 甲斐・長谷川 電話 025-284-9555



～ 危険箇所 見直すゆとり 事故防ぐ ～ (令和6年度組合佳作作品)

山形陸運(株) 宇津井 健二様

◎ 事故防止重点 「接触事故の根絶」 「追突・交差点事故の根絶」 「構内・追突事故の根絶」 「よく視る！」 「安全確認の励行」